

富戸小学校で海藻おしば教室開催

令和4年10月20日

(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会

Tel.:045-228-3061

<http://www.kairekyo.gr.jp/>

記

(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会では、小学生を対象に「海に親しみを感じ、海の大切さを知ってもらう」ための環境教育としての海藻おしば教室（出前講座）を行っています。

今年度は神奈川県、静岡県の小学校を訪問し「海藻万華鏡作り」や「海藻おしば作り」を楽しんでもらう予定計画を立て、今回、静岡県伊東市立の富戸小学校で下記内容により「海藻おしば教室」を開催しましたので報告致します。

1. 場所 : 伊東市立富戸小学校（静岡県伊東市富戸1203-1）
2. 開催日: 令和4年10月3日（月）
レクチャー: 10:40～11:25
実技 : 11:30～12:15
3. 対象者: 2年生（15人）、3年生（17人）、6年生（11名）先生他 参加者: 48名
4. 講師 : 海藻おしば協会 高山 優美認定講師 加藤 和子会員／事務局 尾澤 征昭様
5. 海藻おしば教室の概要:
 - 海藻と地球環境の話・ビデオ（海藻の生態・海藻が作る海の森、海の森と地球環境）
 - ブルーカーボンについて、食物連鎖の説明
 - 海藻を素材としたおしば作り（ハガキの制作）
6. 海藻おしば教室実施風景
レクチャー: 海藻と地球環境の話・ビデオ（海藻の生態・海藻が作る海の森）
ブルーカーボンについて



【袴田 真也校長先生のご挨拶】



【当協会事業を説明】

実技：海藻を素材としたおしば作り（ハガキの制作）



【絵を見せて食物連鎖を説明】



【ブルーカーボンについて】



【海藻おしばの作り方】



【だんだんと出来上がって】



【素晴らしい作品ができました】

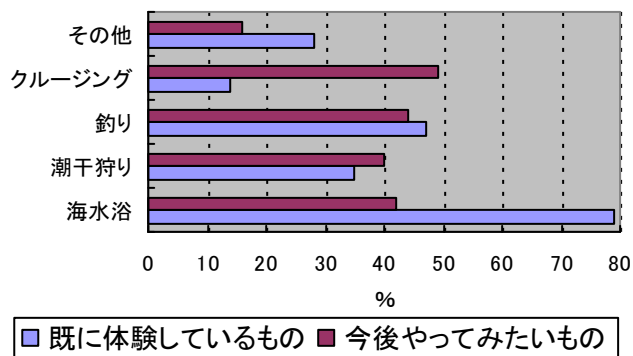
【実施後のアンケート結果】

参加した生徒43人に海藻おしば教室終了後行ったアンケートの結果は以下の通り。

① マリンレジャー体験等（図1）

- ・既に体験済みのマリンレジャーは、海水浴(79%)、釣り(47%)、潮干狩り(35%)、クルージング(14%)、その他(28%)の順。海に行ったことがない(7%)。
- ・今後体験したいものは、クルージング(49%)、釣り(44%)、海水浴(42%)、潮干狩り(40%)、その他(16%)の順。

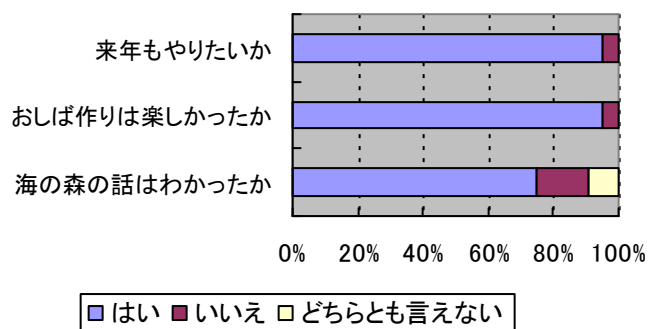
図1 体験済み・今後体験したい海の遊び



② 海藻おしば教室の印象（図2）

- ・「海の森」の話は「わかった」と答えた生徒は32人(75%)「難しかった」7人(16%)、「どちらともいえない」4人(9%)であった。
- ・「楽しかった」は41人(95%)、またやりたいも41人(95%)であった。

図2 海藻おしば教室の印象

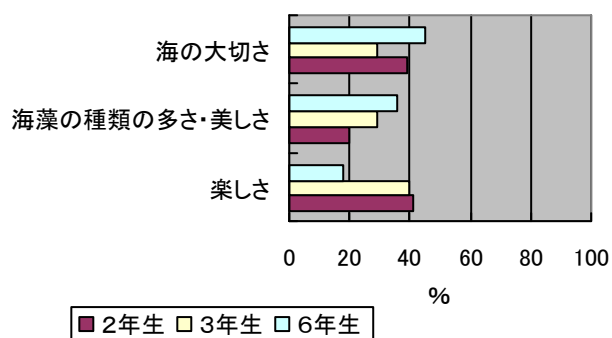


③ 【驚いたこと・感じたこと等】（図3）

【学年による違い】（図3）

- ・「海を汚さないようにしたい」「海の森」の大切さを感じたという意見が2年生では40%、3年生では36%、6年生では45%であった。
- ・海藻の美しさに驚いたでは2年生が20%、3年生36%、6年生31%であった。
- ・「またやりたい」など「楽しさ」を感じた生徒は2年生が最も多く41%であった。

図3 驚いたこと・感じたこと等(自由記載)



④ 「海藻おしば」作りの時間

- ・「ちょうど良かった」が最も多く24人(26%)であった。
- ・「短かった」も12人(28%)いて作る時間が、アッと言う間だったと感じた生徒もいたようだ。

⑤ その他

- ・一緒にご参加頂いた先生に今後やってもらいたい海洋体験学習を尋ねたところ、「釣り教室」、「ボート・ヨット・カヌー等の乗船・操船等」、「海を題材にした鑑賞会」があげられた。